

<聖隷三方原病院> 麻酔科

<プログラム類型>

②基本コース

<プログラム概要>

基幹施設である聖隷三方原病院は、静岡県西部医療圏および中東遠医療圏における連携施設と協力し、専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修の到達目標を達成できる専攻医教育を提供し、地域の麻酔診療を維持すべく十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成します。

基幹施設である聖隷三方原病院は、934床と県下最大の病床を有し、急性期医療を中心に幅広い分野で地域医療を支えている。当院外科系診療科にはあらゆる科が揃っており、様々な手術の麻酔管理が経験できます。また病棟屋上にはヘリポートを有し、ドクターヘリ運航施設であり、高度救命救急センターに指定されていることから、静岡県西部地区だけでなく、愛知県東部や静岡県中部地区からの症例も集まり、緊急手術の症例数及び症例の種類については非常に豊富です。

周術期の麻酔管理はもちろん、ペインクリニック外来にも力を注いでおり、多くの慢性難治性疼痛の患者やがん性疼痛の患者とコミュニケーションを十分にとりながら、神経ブロックを主体に疼痛緩和を積極的に行っています。特にがん性疼痛患者に対しては、ホスピス科や緩和ケアチームと連携した治療を行っています。

このような背景により、レントゲン透視下や超音波ガイド下などでの神経ブロック療法を手術麻酔、ペインクリニック診療の場で積極的に取り入れており、当院当科での研修により数多くの知識、技術を修得することが可能なプログラムとなっています。

<取得できる資格>

麻酔科専門医

<現時点の受入見込数>

1人

<具体的なコース>

うち、4年間を医師不足地域で勤務

初期研修 2年	後期(専門)研修 4年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 3年
県内病院	<基幹>聖隷三方原病院 <連携>聖隷浜松病院、浜松医科大学医学部附属病院、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、浜松医療センター、浜松労災病院、JA静岡厚生連 遠州病院、浜松赤十字病院	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します
	上記のうち、浜松医科大学医学部附属病院での研修が1年間必修。さらに1年間を連携施設より選択し研修。	

<勤務する医療機関> ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方		
富士		
静岡		
志太榛原		
中東遠	中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院	
西部	聖隷三方原病院、聖隷浜松病院、浜松医科大学医学部附属病院、浜松医療センター、浜松労災病院、JA静岡厚生連 遠州病院、浜松赤十字病院	